

「しまくとぅばの普及・継承」県民宣言

県内各地域に受け継がれてきた「しまくとぅば」は、地域の伝統行事等で使用される大切な言葉であるとともに、組踊や琉球舞踊、沖縄芝居等といった沖縄文化の基層であり、いわば沖縄県民のアイデンティティの拠り所でもあります。

また、平成21年にはユネスコ(国連教育科学文化機関)が国頭語・沖縄語・宮古語・八重山語・与那国語のそれぞれを消滅の危機に瀕する言語に指定しています。

そのため、県では沖縄21世紀ビジョンに基本計画において、「しまくとぅば」の普及、継承などを重点施策として位置づけるとともに、平成25年度に策定された、「しまくとぅば」普及推進計画(平成25年度～平成34年度)に基づき、行政、教育機関、文化団体、民間企業などが連携・協力して、しまくとぅばの普及継承に向けた県民運動を展開しているところであります。

今後、より一層、「しまくとぅば」の普及・継承を促進していくためには、市町村や関係団体及び県民一人一人がその担い手であることを再認識し、県民運動として掲げる取組を実施していくことが期待されています。

ここに「しまくとぅばの普及・継承」県民宣言を高らかに掲げ、先人から代々受け継がれてきた、県内各地域の「しまくとぅば」を次世代にも語り継いでいくため、県民一丸となって、普及・継承に取り組んでいきます。



- 1 私たちは、「しまくとぅば」の普及・継承の担い手として県民運動に掲げる取組を実践していきます。
- 2 私たちは、日常会話で「しまくとぅば」を積極的に使うよう、心がけます。
- 3 私たちは、「しまくとぅば」を学べる講座等へ積極的に参加していきます。
- 4 私たちは、学んだ「しまくとぅば」を家族や地域の方々にも伝えていきます。
- 5 私たちは、各地域で受け継がれてきた「しまくとぅば」を大切にし、地域の伝統文化等を継承していきます。

